

平成30年度から取り組んでいる「学びの環境づくり」（互いの学びを保障する・支えるために）に係る取り組みを引き継ぎ、大野中独自の生徒会活動のシステムを確立し、運用する。

1. これからの前期生徒会について（目指すもの）
◇昨年度から取り組んでいる「学びの環境づくり」（互いの学びを保障する・支えるために）に係る取り組みを引き継ぎ、大野中独自の生徒会活動のシステムを確立し、運用する。
2. 大野中生徒会の目指す専門部活動の構想（構想図）

生徒会のテーマ
(達成目標)と
学校目標がリンク

(1)大野中学校の学校目標「学力向上: 学びに向かう力」「互いを認め合い、支え合う仲間づくり」
(例)「認め合い、進んで学び、ともによりよく生きようとする生徒の育成」(案)

(2)生徒会のテーマ(達成目標)・・・学校目標を達成するための生徒側の年間テーマ(目標)
(生徒側からのアプローチ)

(3)各専門部のテーマ(達成目標)・・・生徒会テーマを達成するための専門部のテーマ(目標)
(年間を通して達成したいテーマを設定する)

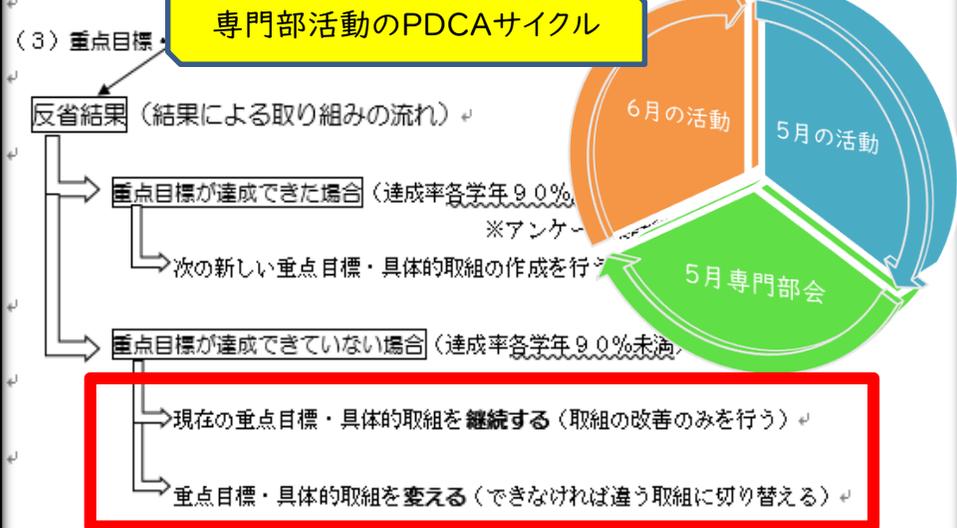
(4)専門部の重点目標と具体的取組(各専門部会で毎月設定する)

専門部名	5月の重点目標(その月に力を入れて取り組むこと)	重点目標を達成するための具体的な取組み(具体的な活動内容)
学習部	※ここに各専門部の重点目標が入る。	◇アンケート評価により、各専門部の取組み内容の振り返りを行い、取組み内容を改善し、次の月につなぐ。
生活部		
美化部		
広報部		
保体部		
図書部		

(6)この重点目標は、毎月の「学級の学習<授業>目標達成の取組みアンケート」により取組みを評価する。※アンケート項目に各専門部の重点目標が評価できるものを入れる・・・(別紙)

3. 専門部会(生徒会の日)での振り返り(反省・改善)について・・・月の終わりの金曜日に設定
(1)4月の生徒総会(4/25)にて重点目標・具体的取組を提案 ⇒ 5月活動

(2)5月の専門部会にて重点目標・具体的取組を反省(アンケートをもとにした振り返り)
※専門部の取組みや生徒の活動はできたか? 成果はあったか?



(4)専門部の日常活動(専門部独自の取組)は、専門部の中だけで確認し反省・改善する。
(全校集会での報告はしない)

この取組の注目すべき点は、生徒会の達成目標が、学校目標と連動しているところにある。また、各専門部活動でも、重点目標・達成目標・具体的取組を設けて活動し、月ごとに振り返り、重点目標・具体的取組を継続・見直しを行って、次の月に取組を進めている点にある。まさに、生徒会活動のPDCAが実働し、自分たちが主体的に学校・授業づくり「学びの環境づくり」を行っているのである。

「全学年の学習(授業)目標達成の取り組み」(生徒会目標達成マネジメント)アンケートの集約(全校分) 大野中生徒会(学習)部

◇全校生徒分 集約人数(61)名 ※アンケート実施日: ○月実施

各専門部で、アンケート集計を活用し、今月の重点目標の振り返りをおこなう!

専門部用シート

1. 次の質問について、あてはまる数字に○をつけてください。(個人アンケート分)

※3年 集計表(%)

質問項目	4	3	2	1	合計
	あてはまる	どちらかというとあてはまる	どちらかというとあてはまらない	あてはまらない	
①(学習部)活動で授業開始の時間が守れたか	35	26	0	0	61
②(広報部)放送を聞いて時間を守れたか	37	21	2	1	61
③(生活部)学校のルールや決まりが守れたか	40	16	3	1	60
④(図書部)図書館Dayの呼びかけで図書館に行ったか	45	13	2	0	60
⑤(美化部)無言清掃ができたか	27	32	2	0	61
⑥(保体部)歯みがきを毎日意識したか	28	22	8	1	59
⑦(保体部)ロープジャンプの練習が計画通りにできたか	24	23	10	2	59
⑧学習する雰囲気ができている	19	33	6	2	60
⑨学級の学習(授業)目標の「到達億票」は達成できている	6	24	9	1	40
⑩学級の学習(授業)目標の「行動目標」は達成できている	8	23	9	1	41

質問項目	4	3	2	1	達成率 90%以上
	あてはまる	どちらかというとあてはまる	どちらかというとあてはまらない	あてはまらない	
①(学習部)活動で授業開始の時間が守れたか	57	43	0	0	100
②(広報部)放送を聞いて時間を守れたか	61	34	3	2	95
③(生活部)学校のルールや決まりが守れたか	67	27	5	2	93
④(図書部)図書館Dayの呼びかけで図書館に行ったか	75	22	3	0	97
⑤(美化部)無言清掃ができたか	44	52	3	0	97
⑥(保体部)歯みがきを毎日意識したか	47	37	14	2	85
⑦(保体部)ロープジャンプの練習が計画通りにできたか	41	39	17	3	80
⑧学習する雰囲気ができている	32	55	10	3	87
⑨学級の学習(授業)目標の「到達億票」は達成できている	15	60	23	3	75
⑩学級の学習(授業)目標の「行動目標」は達成できている	20	56	22	2	76

◇あなたの専門部の重点目標と具体的な活動内容を書いて下さい。

《今月の重点目標》	《重点目標を達成するための具体的な活動内容》
授業に遅れないように時計の確認を	学習部の活動の「2分前入室1分前着席」に関係することなので積極的な呼びかけとまず自分から時計を見ることを意識する。

2. あなたの専門部の「重点目標」を振り返ってみましょう。

＜重点目標の達成結果＞	専門部で取り組んで良かった点(生徒の様子)
専門部:重点目標の達成率(%) → 100%	時間を意識させることで、全校生徒一人一人が時計を確認するようになった。
＜専門部で取り組む中で見えてきた課題(生徒の様子)＞ ・100%達成なので課題なし (全校生徒が時間を意識できるようになった)	

専門部で分析

3. 「重点目標を達成するための具体的な活動内容」を振り返ってみましょう。

＜重点目標達成(90%以上)の場合＞ (成果)	＜重点目標達成(90%未満)できないの場合＞ (課題)
積極的な呼びかけをするようになった。 自分で時間を意識させることで時間を守る行動につなげることができた。	※100%達成!

今月の重点目標が達成したので、来月の目標を新しい目標を設定。

4. 「重点目標」と「具体的な活動内容」の改善(見直し)について。(改善又は新しい目標を設定しよう!)

「重点目標」の見直し (修正・改善したらここに書いてみよう)	◇はじめのあいさつで授業に対する気持ちを高めよう。
「具体的な活動内容」の改善(見直し) (修正・改善したらここに書いてみよう)	◇凡事徹底プロジェクトの一貫なので各学年ごとにポイントを高めるように一人ひとりが声を大きくすることを意識する。

学習(授業)目標アンケート集約(○)

各学年からのアンケート結果を集約



◇あなたの専門部の来月の＜重点目標＞と＜具体的な活動内容＞を書いて下さい。

《来月の重点目標》	《重点目標を達成するための具体的な活動内容》
はじめのあいさつで授業に対する気持ちを高めよう。	凡事徹底プロジェクトの一貫なので各学年ごとにポイントを高めるように一人ひとりが声を大きくすることを意識する。